

薬学研究科修了要件及び履修方法

【修士課程（2022年度以降入学生対象）】

薬学研究科修士課程において履修すべき32単位以上は、次の組み合わせにより履修すべきものとする。

薬科学履修コース

- イ 専攻した専門分野の主科目講義（指導教授が担当する特論講義）1科目2単位
- ロ その他の主科目講義から4科目8単位以上
- ハ 主科目演習は1科目4単位
- ニ 主科目特別実験は16単位
- ホ 専攻共通科目から2単位

臨床統計学履修コース

- イ 主科目講義は臨床統計学特論Ⅰ、臨床統計学特論Ⅱ、臨床統計学特論Ⅲの3科目12単位以上
- ロ 主科目演習は臨床統計学演習Ⅰ、臨床統計学演習Ⅱの2科目8単位
- ハ 主科目実習は臨床統計学実習、臨床統計学総合実習の2科目10単位
- ニ 専攻共通科目から2単位

医薬開発学履修コース

- イ 主科目講義は医薬開発学特論Ⅰ、医薬開発学特論Ⅱ、医薬開発学特論Ⅲの3科目12単位以上
- ロ 主科目演習は医薬開発学演習Ⅰ、医薬開発学演習Ⅱの2科目8単位
- ハ 主科目実習は医薬開発学実習、医薬開発学総合実習の2科目10単位
- ニ 専攻共通科目から2単位

なお、薬科学履修コースは、その他指導教授が研究上特に必要と認めた場合には、前項にかかわらず他の研究科又は基礎学部の課程による授業科目及び他の大学院の課程による授業科目を8単位以内選択履修させることができる。また、臨床統計学履修コース及び医薬開発学履修コースは、自由科目として取扱うこととし、修了要件単位に含めない。

【修士課程（2021年度以前入学生対象）】

薬学研究科修士課程において履修すべき30単位以上は、次の組み合わせにより履修すべきものとする。

薬科学履修コース

- イ 専攻した専門分野の主科目講義（指導教授が担当する特論講義）1科目2単位
- ロ その他の主科目講義から4科目8単位以上
- ハ 主科目演習は1科目4単位
- ニ 主科目特別実験は16単位

臨床統計学履修コース

- イ 主科目講義は臨床統計学特論Ⅰ、臨床統計学特論Ⅱ、臨床統計学特論Ⅲの3科目12単位以上
- ロ 主科目演習は臨床統計学演習Ⅰ、臨床統計学演習Ⅱの2科目8単位
- ハ 主科目実習は臨床統計学実習、臨床統計学総合実習の2科目10単位

医薬開発学履修コース

- イ 主科目講義は医薬開発学特論Ⅰ、医薬開発学特論Ⅱ、医薬開発学特論Ⅲの3科目12単位以上
- ロ 主科目演習は医薬開発学演習Ⅰ、医薬開発学演習Ⅱの2科目8単位
- ハ 主科目実習は医薬開発学実習、医薬開発学総合実習の2科目10単位

なお、各履修コースとも、その他指導教授が研究上特に必要と認めた場合には、前項にかかわらず他の研究科又は基礎学部の課程による単位及び他の大学院の課程による単位を8単位以内選択履修させることができ

る。

【博士後期課程】

薬学研究科博士後期課程薬科学専攻薬科学履修コース、臨床統計学履修コース、医薬開発学履修コースにおいて履修すべき10単位以上は、次の組み合わせにより履修するものとする。

- (1) 専攻した専門分野の主科目特別講義1科目2単位以上
- (2) 専攻した専門分野の主科目特別演習1科目3単位
- (3) 専攻した専門分野の主科目特別研究1科目5単位

なお、他の研究科又は基礎学部の課程による授業科目及び他の大学院の課程による授業科目は、自由科目として取扱うこととし、修了要件単位に含めない。

※下線は2022年度以降入学生へ適用。

【博士課程】

薬学研究科博士課程薬学専攻薬学履修コースにおいて履修すべき30単位以上は、次の組み合わせにより履修するものとする。

- (1) 専攻した専門分野の主科目特別講義（指導教授が担当する特別講義）1科目2単位
- (2) その他の主科目特別講義から4科目8単位以上
- (3) 専攻した専門分野の主科目特別演習1科目5単位
- (4) 専攻した専門分野の主科目特別研究1科目15単位

なお、その他指導教授が研究上特に必要と認めた場合には、前項にかかわらず他の研究科又は基礎学部の課程による授業科目及び他の大学院の課程による授業科目を8単位以内選択履修させることができる。